

近畿学校保健学会通信

No. 38

昭和 55年 5月 10日
 第 27 回近畿学校保健学会事務局
 大津市平津二丁目 5-1 (〒520)
 滋賀大学教育学部健康学研究室内
 TEL 0775-37-0081
 内線 293・294

第27回 近畿学校保健学会プログラム

主 催 第27回近畿学校保健学会
 後 援 滋賀県教育委員会
 大津市教育委員会

日 時 昭和55年 6月 7日(土) 9:50~16:40

会 場 滋賀県医師会館 (TEL 0775) 24-1273代
 大津市におの浜四丁目 4番 1号 (県立体育館南側)

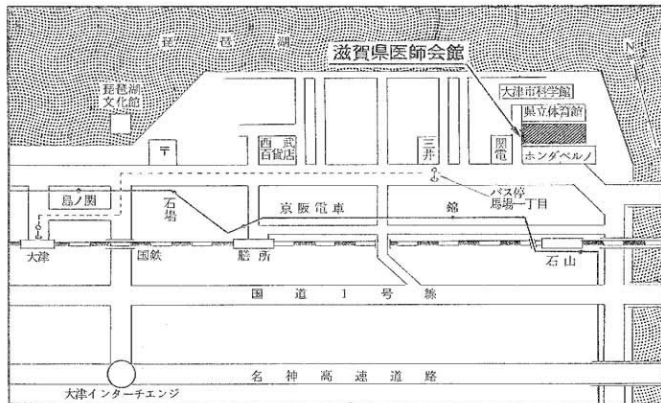
日 程	9:20	9:50	12:00	13:00	13:40	14:40	16:40
	受付	一般口演 (第1,2会場)	評議員会 (第2会場)	総会 (第1会場)	特別講演 (第1会場)	シンポジウム (第1会場)	

会 費 一般会員 1,000円 評議員 1,500円 参加資料代 500円

会場案内

◆交通機関

- 国鉄大津駅前よりタクシー利用の場合 5分(約 560円)
- 国鉄大津駅前よりバス利用の場合(1000円)
湖岸道路經由石山方面行で馬場1丁目バス停下車
徒歩3分(京阪バス又は近江バス)
- 国鉄膳所駅下車 徒歩20分



◆第27回近畿学校保健学会に参加される方へ

1. 学会は学校保健に関心のある方は誰でも参加できます。
2. 近畿学校保健学会は近畿6府県の輪番で毎年1回開催されます。
会員として入会(年会費1000円)されると引続き「学会通信」をお送りします。
3. 学会当日会場にて会員の受付をいたします。
4. 学会員で、学会当日参加されず、口演予稿集のみ希望される方は、郵送料を含めて500円を添えて学会事務局まで申込んで下さい。お送りいたします。
5. 会場が狭くてご迷惑をおかけするやも知れませんがご諒下さい。

◆発表される方へ

1. 一般口演の発表時間は、8分、討議2分とします。
2. 第1会場はプロジェクター1台を用意します。スライド(35mm判、50×50mm標準マウント)または配付資料は口演発表30分前までに受付に提出して下さい。

一 般 口 演

★ 第 1 会 場 (9:50 ~ 11:40)

1. プールの管理(第2報)結合型有効塩素の殺菌効果について
◦西崎いずみ、吉野光子、音瀬ツヤ子(四天王寺女子短大)
2. 照度・照明に対する思考
◦山口金治(滋賀県学校薬剤師会)
3. 視力低下の原因と視力回復についての調査検討
◦楠本久美子、成田五穂子(大教大附属天王寺中・高校)
4. 起立性調節障害(OD)の自律訓練による治療効果について
◦大沢綾子、庄本正男(和歌山県高野口保健所)
5. 腎臓検診の実施成績について
◦大田元治、老木長春(大阪府医師会学校医部)
6. 学校心臓検診システム化の実施について
井出幸彦、上田欽一、小川浩、大西多門、加納薫、◦加納治男、北田実男、田中久米男、田中潤、高階義登、竹中恒夫、西崎宏、平岡健二郎、堀口泰範、前田寛、松本太一、村上彰(大阪府医師会学校医部会若年性心疾患対策委員会)
7. 学校精神衛生 — こころの健康について —
◦武貞昌志 他(大阪府医師会学校医部会精神衛生対策委員会)
8. 不登校(登校拒否)と自殺についての一考察
◦吉田熙延、武貞昌志、中川和子、岡本正子(大阪市立小児保健センター精神神経科)
9. 大学生の内因性急死に関する実態調査成績
◦北村李軒(京都大保健管理センター)
10. 中学生の愁訴にみる性差
◦竹内宏一、松本健治、永井尚子、武田真太郎(和歌山医大 衛生)
11. 女子学生の対疾病行動について
◦山本公弘(奈良女子大保健管理センター)

★ 第 2 会 場 (9:50 ~ 11:30)

12. 滋賀県内高校生の血色素濃度の状況について(第1報)
村山綾子(大津商高) ◦大村芳子(八幡高)
13. 大学生の尿たん白及び潜血反応陽性者の実態
◦中村明子(京都工芸繊維大保健管理センター)
14. 女子学生の貧血調査
◦山岸司久(滋賀大学健管理センター)

15. コンピュータ処理による学校保健管理のシステム化
 ◦樋口幸三、仲寫壽也（奈良県立情報教育センター）
16. 保健室資料のコンピュータによる管理と処理システムに関する基礎研究
 ーケガ記録のパッチ処理による分析と診断ー
 横尾能範（神戸大教育） ◦五十嵐裕子（神戸大附属明石中）
17. ビタミンCの定量における問題点
 ◦吉野光子、西崎いずみ（四天王寺女子短大）
18. 教員の健康意識調査
 ◦侯野成明（京都教育大）
19. 大学生の生活時間調査 ー初夏と初冬との比較ー
 ◦辻 忠（大阪外国大）
20. 個人別に求めた身長最大の発育年齢の分布について
 ◦松本健治、永井尚子、竹内宏一、武田眞太郎（和歌山医大 衛生）
 三野 耕（大阪市立大教養）、今出悦子（西宮高）、大西金枝（西宮東高）
21. 比下肢長からみた発育の地域格差について
 ◦三野 耕（大阪市大 教養）、松本健治、永井尚子、竹内宏一、武田眞太郎（和歌山医大 衛生）

特別講演（13:30～14:30）第1会場

子どもの心身の健康づくり

滋賀医科大学教授小児科学教室 島田司己

シンポジウム（14:30～16:30）

子どもの心身の健康づくりをめざして

司会	滋賀大学教授	林 正
講演者	大阪教育大学助教授	松岡 弘
	大津市立瀬田公民館	阪口 一左衛門
	安曇川中学校養護教諭	板持 紘子
	滋賀県医師会学校医部会	馬 杉 矣 三
	滋賀県歯科医師会学校歯科医部会	立 木 健
	滋賀県薬剤師会学校薬剤師部会	嶋 沢 良 一

近畿学校保健学会名誉会員

(昭和55年5月現在)

伊東 裕一	岩田 正俊	小沢 忠治	片岡 慶有	川端 愛義	小出 陽造
竹村 一	永井豊太郎	西田 義文	三浦 運一	宮田 尚之	

第27回近畿学校保健学会評議員

(昭和55年5月現在)

◇和歌山県

井辺 八郎	池端与美子	岩田 弘敏	岩畑 嘉樹	宇野 修司	海野 正起
笠松 勇次	川口 吉雄	川口 和恵	川口 英雄	川崎 武彦	楠井 清胤
黒田 健雄	小谷 諒夫	庄本 正男	園山 和夫	武田真太郎	竹内 宏一
中 俊博	西川 清定	野田 康人	古谷 孝雄	松岡 勇二	吉田 譲
和田 寿子	藤井 知子				

◇京都府

井上 正昭	今村 要道	大石 嘉雄	大原 純吉	奥 正規	景山 幸雄
金井 秀子	金山 政喜	川北 智世	北村美葉子	北村 李軒	小西 博喜
小山 一	瀬戸 進	高島 雅行	立川 明	永田 久紀	中瀬 武
西村 卓三	橋本 盛夫	日比野朔郎	平塚 哲夫	福田 潤	福本 絹子
藤井 正雄	松井 健三	三宅 義信	八木 保	山岡 誠一	吉岡 文雄
米田 幸雄					

◇兵庫県

明瀬 好子	足立ひで子	五十嵐裕子	和泉 正人	井上 正三	今出 悦子
大西 道子	岡本 靖子	家治川 豊	木村 静雄	近藤 文子	佐守 信男
立石 光代	田辺 和子	塚本 利之	戸田 嘉秋	長本 正典	野瀬善三郎
吉村 恵江	細原 広	美崎 教正	南 哲	室 明	芦田 正子
山城 正之	山田 光盛	横尾 能範	和久田賢夫	渡辺 一九	

◇大阪府

赤沢 フミ	天富美弥子	荒冷 政雄	安藤 格	井原 孝	今井 英夫
上延富久治	大倉 清	大迫 昌三	大山 良徳	川辺 克信	上杉 久雄
小河 弘之	湖崎 克	後藤 章	後藤 英二	合田 梅野	作田 正雄
桜井米次郎	嶋田 豊春	進 龍太郎	須藤 勝見	多田 政恵	高井 一郎
竹内 和子	武貞 昌志	辻 一哉	津村 寿子	寺岡 政代	仲井 正名
中村 篤夫	難波 英子	萩原 一成	原田 龍夫	藤井 正男	藤岡 千秋
細部新一郎	堀内 康生	松岡 弘	松嶋 紀子	南口 公恵	柳井 勉
山内 隆栄	山口 正民	山田 耕司	山本 勝朗	山本 信弘	吉田 福子
吉矢 佑					

◇奈良県

今西 昭雄	岩本 正雄	上田 輝典	上田 光夫	浦久保 繁	緒方 準一
奥田 悦夫	唐沢 友江	喜多村 勝	熊谷 遵徳	小林 秀雄	東 愛子
橘 重美	田村 幸子	出口 庄佑	中牟田正幸	馬場 春代	平井五兵衛
円山 一郎	森本 稔	山岸 睦男	山本 公弘		

◇滋賀県

饗庭 昭	石井 義雄	伊藤 昭三	植村 良雄	内林 利治	大隅 實
大村 勝	尾本堅次郎	尾本 和夫	鎌田昭二郎	草野 文嗣	久保田源太郎
小西 茂男	小林 清基	阪口一左衛門	佐々木武史	重松美代子	嶋沢 良一
瀬川 辰次	田部はつえ	寺元 薫	中川伊三郎	原田 直一	林 正
久木 竹久	福岡 菊江	古家 善一	藤井 義顕	別宮 久子	保知 淳一
馬杉 矣三	宮田 英子	本原貫一郎	山岸 司久	山口 金治	山田 重樹
山田 一					